

血の通った教育

校長 大岩 厚

活水中学・高等学校では、4月から中学生の全員が、6月からは高校Ⅰ年生の全員が、一人一台タブレットを使っての学習を始めました。高校Ⅱ・Ⅲ年生も、共用のタブレットやパソコンを使って学習をしています。写真や動画の撮影や編集、インターネットや学習支援ソフトあるいは教員が作成した教材を用いての学習、オンラインでの意見交換や相互評価、連絡など、多様な利用をしていきます。そのために、私達教員も、画面を見ながらよりよい情報通信技術（ICT）の活用ができるよう研修を積んでいます。

さて、「血の通った」という慣用語があります。今話題となっている清水茜原作の漫画『はたらく細胞』でも紹介されていますが、私達の血液は、いろいろな働きをする細胞や血しょうから構成されていて、生命の維持に重要な働きをしています。体の隅々に酸素や栄養を運び、体温を維持する。病原菌などを攻撃し、不要な物質を体外に排出する。血管の傷を修復するなどの働きです。これだけ医学が進歩した現在でも、人工血液の実用化には至っていないので、医療用の血液や血液製剤は献血に頼っているのだそうです。改めて、自然が私達に与えた力の偉大さを感じます。

先日、浜町の献血ルームで、ちょうど100回目となる献血をしてきました。大学時代、オートバイに乗り始めた頃に、友人から「もしもの時のために、献血手帳を持っておいた方がいいよ。」と勧められたのが始まりでした。

10年ほど前の事です。献血をしている時に、隣の採血ベッドに横になった方が、以前担任をした卒業生だと気づきました。先方は私に気づかないまま採血が始まりました。私の採血が終わったので、躊躇しながらも話しかけると、「隣で献血されていたのは先生でしたか。私、勉強し直して、今、看護師をしています。今日は、仕事が休みなので、誰かの役に立てたらいいな、と思って献血に来たのです。」と話してくれました。この方は、高校Ⅲ年の時、進路についてあれこれと悩み、相談を受けていたと記憶しています。いろいろ迷いながらも、今はやりたい仕事を見つけ、誰かの役に立つために頑張っているのだな、と、とても嬉しく思いました。

今は情報通信技術が進歩して、世の中がどんどん便利になり、手に入る情報も飛躍的に増えています。それらの技術を活かしつつ、生身の人間だからこそできること、基本的な生活習慣を大切に、温かみがあり、細かなところまで心配りがなされている、そのような「血の通った教育」をしたい、と考えています。

6月行事予定



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|--------------------------|-----------|-----------|-------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|---------------|----------|----------|----------|------|
| 30
(水) | 29
(火) | 27
(日) | 24
(木) | 22
(火) | 20
(日) | 19
(土) | 17
(木) | 16
(水) | 12
(土) | 11
(金) | 10
(木) | 9
(水) | 8
(火) | 7
(月) | 6
(日) | 5
(土) | 3
(木) | 1
(火) | |
| 生徒健康診断 | 女性による講演会 | 高Ⅱ県内の女性活躍企業で働く高Ⅲ小論文書き方講座 | 中学特別行事 | 英検2次試験 | 高校期末考査(28日) | 副科実技試験(音楽) | 市立総体(新体操) | 期末考査時間割発表 | 特進課外授業5 | 高Ⅲ看護医療模試 | 高ⅢGTEC | 市立総体(14日) | 特進課外授業4 | 私学PTA総会 | 眼科耳鼻科検診(中1高Ⅰ) | 月曜日の授業 | 高Ⅲ模試 | 高Ⅲ模試 | 高Ⅲ模試 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

キリスト教講演会



5月20日(木)朝の礼拝の時間を拡大して、キリスト教講演会が行われました。講師のKKG(キリスト者学生会)の九州地区主事の松尾献先生のお話を、中学生はチャペルに集まり動画を見て、高校生は各HR教室で放送を聞きました。ルカによる福音書15章「見失った羊のたとえ」から、神様がどんな方であるかがテーマでした。途中「羊と人間の共通点は」という質問があり、生徒たちはワークシートに「仲間がいる」「毎日ご飯を食べる」などのかわいい答えを書き込みましたが、松尾先生は「白く見えるけど、実際は汚い」「周りに影響されやすい」「迷いやすく弱い」と説明をなさいました。そして、「迷い出た1匹の羊をどこまでもいつまでも、見つけるまで探し続けた羊飼いは、私たちが神様なんて知らないといっても、どこまでも探しに来て愛してくださる神様です。だから、安心して学校生活を送り、毎朝の神様からのメッセージを受け取ってください」と話を締めくくられました。(三河悠希子)

ペンテコステ礼拝

5月25日(火)ペンテコステ礼拝を行いました。キリスト教の三大祝祭(クリスマス、イースター、ペンテコステ)の1つであるペンテコステ(聖霊降臨)をお祝いする礼拝です。生徒はチャペルに集まることはできませんでしたが、YWCAがチャペルの窓に、聖霊を表す鳩の飾りつけをし、弟子たちの上に聖霊が降った「聖霊降臨」の出来事についての



聖書を読み、聖霊はいつも一緒にいてくださって私たちを励ましてくださる神様の霊だとメッセージを聞きました。(三河悠希子)

花の日献金

5月10日(月)から13日(木)に花の日の献金を集めました。今年度は、感染症拡大防止の観点から、花を直接持ち寄ることはせず、花束を買うための300円の献金を集めて、その花束にカードをつけ、チャペルに飾って、神様の恵みに感謝する礼拝をささげ、その後、近隣の医療機関や警察署、郵便局に花束とカードをお届けする予定です。長崎市内の感染状況により、5月21日(金)から学年ごとに予定していた花の日礼拝は延期となりましたが、チャペルに集まれるようになり、また医療機関にお花をお届けができるようになったらすぐに花の日礼拝をして、お花をお届けしようとしています。献金は102,000円集まりました。これで小さな花束をたくさん購入して、多くの方々と恵みを分かち合いたいと考えています。ご協力ありがとうございました。花の日礼拝とお花のお届けができましたら、またご報告いたします。今は生徒のみなさんに書いてもらうメッセージカードの準備をYWCAがしているところです。今後、皆さんにカードにメッセージを書いてもらいますので、よろしくお祈りします。(三河悠希子)

今月の聖句



「彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」(使徒2:11)

ペンテコステとは、イエス様が送ってくださると約束していた神様の霊、聖霊が降った出来事です。弟子たちは聖霊に満たされると、霊が語らせるままに、他の国々の言葉で話しました。いきなり、外国語ができるようになるならうらやましいと思う人がいるかもしれませんが。(三河悠希子)

中学特別行事 — 各学年それぞれに

中間考査が終わった5月19日(水)に中学特別行事を行いました。

中学1年生は、ペンギン水族館を見学する予定でしたが、5月末まで閉館中とのことで、図書館でペンギンについての調べ学習を行いました。

中学2年生は、徒歩で稲佐山公園に向かい、噴水広場の周辺で長縄やドッチボールをしました。久しぶりの晴天の下、外で体を動かしたり、お弁当を食べたり楽しい時間を過ごしました。



被爆遺構を巡る中学3年

中学3年生は、被爆遺構巡りをしました。自分たちが見学して回るだけでなく、6月に中1中2を案内し説明できるように、移動にかかる時間や説明をする場所、休憩をする場所などの確認もしっかりしてきました。期末考査の後の特別行事は、中学全体で3年生の案内による被爆遺構巡りです。中学3年生よろしくお願ひします。



稲佐山公園の中学2年生

(三河悠希子)

将来学 英語の学びについて

5月12日(水)に本校チャペルにて、高校3年生将来学が行われました。今回は活水女子大学英語科から西原真弓先生をお招きして、英語が現代の社会生活といかに関わっており、英語を学ぶことによって一人ひとりの世界が切り拓かれていくことを学ぶ機会を得ることができました。

まず、先生は世の中にはいかに多くの職業があり、活水女子大学英語科の卒業生たちが英語を活かして各種の職業で活躍している様子を説明してくださいました。

その中には、活水高校の卒業生もあり、

生徒たちはとても関心を持って聞いていました。

最後に英語科の紹介ビデオが流され、高校卒業生が流暢な英語を使って活躍している様子は特に感銘深かったようでした。

(平尾淳一)



中学校英語暗唱大会

5月6日(木)チャペルで、中学校英語暗唱大会が開かれました。

活水中学校では、英語教育の一環として、普段から英語暗唱に取り組んでいます。今回の暗唱大会にも、春休みの課題として全員が取り組み、2年生4名、3年生4名の計8名がエントリーしました。

2年生は「The Restaurant with Many Orders」を2名、「The Tale of Peter Rabbit」を2名、3年生は「I'll Always Love You」を3名、「Cooking with the Sun」を1名が、それぞれ暗唱しました。

総評として、アントニオ先生から、「英文を覚えるのはとても大変だったとは思いますが、イントネーションやストレス、表情やジェスチャーなど、それぞれがよく工夫をして、申し分のない仕上がりでした。また、声と表情を合わせ、キーワードに音の強弱を置くとよりよくなると思います」と英語でのアドバイスをいただきました。

結果は以下の通りです。

- 第1位、吉田幸加(3年)
- 第2位 戸村楓(3年)
- 第3位 村本春音奈(3年)
- 富田麻裕(2年)

*写真は第1位の吉田さん



中学生徒総会

5月18日(火)の3校時にシオンホールで中学生徒総会が行われました。

生徒会長の戸村楓(かえで)さんの挨拶から始まり、前年度の決算報告と今年度の予算案審議、そして各種委員長による報告と続きました。最後は「コロナ禍ということで、中総体をはじめ様々な場面で規制はありますが、私たちにできること

を見つけて中学を盛り上げていきたいと思います」と締め括り総会は終了しました。



高校生徒総会

高校は5月19日(水)に各教室とチャペルでの進行を放送でつなぎ、本部活動・各種委員会活動の報告、決算・予算の審議・承認が、行われました。

9つの各種委員会の各委員長から、各委員会の活動や生徒への呼びかけがされました。

会計審議においては、詳細な説明がされました。教室での承認の挙手を集計し、ダンス同好会の部昇格をはじめ、すべての議案が承認されました。



アーチェリー 瀬川さん県大会優勝 長崎県アーチェリー春季大会

少年女子 優勝 瀬川藍瑠

第76回国民体育大会強化選手指定

瀬川藍瑠 公益財団法人長崎県スポーツ協会より

<弓道>

長崎市長・市議長権争奪 通信弓道大会

団体2位 活水A(江里口和、中村璃音、大道寺姫歩)
個人 3位 中村璃音

長崎県高等学校弓道新鋭王座決定戦

女子の部 第4位 石榮瑞希

第76回国民体育大会強化選手指定

大道寺姫歩 公益財団法人長崎県スポーツ協会より

<馬術>

第76回国民体育大会強化選手指定

安元喜愛 原口萌々夏

公益財団法人長崎県スポーツ協会より

<高校吹奏楽>

令和3年度長崎県高等学校文化活動推進校指定

長崎県教育委員会より

<中学新体操>

リュミエールカップジュニアの部

リボン 第2位 小林瑠奈 第3位 田中紅葉
クラブ 第3位 小島千華 第5位 近藤未昊
第7位 増浦寧

<高校新体操>

リュミエールカップジュニアの部

リボン 第5位 野元颯夏
フープ 第3位 野原結心 第6位 白川裕月
令和3年度ジュニアスポーツ推進事業育成校指定
長崎県教育委員会より

<高校放送>

NHK杯全国高校放送コンテスト県南地区大会

アナウンス部門
優秀賞 寄田愛莉 嘉藤沙羅 渡辺あい

<高校バレーボール>

長崎地区高等学校バレーボール春季大会 準優勝